

# 第6回全国書写書道総合大会 ＝実施要項＝

## 1、構成

第6回全国書写書道総合大会構成

平成29年度ひらがな・かきかたコンクール（公募展）

平成29年度全国学生書写書道展（席書の部、公募の部）

平成29年度全国硬筆コンクール（公募展）

### 改正点

◎課題は指定課題のみで自由課題はありません。

◎ひらがな・かきかたコンクールは硬筆のみ。

◎審査結果通知をより早く、顕彰を充実させるための改正を進めます。

## 2、目的

学習指導要領に準拠して毛筆、硬筆のバランスの取れた書写書道の普及を目指す。三つの大会を一括実施することによって、書写書道の広がりを実感してもらう。

## 3、主催

一般社団法人日本書字文化協会、公益財団法人文字・活字文化推進機構

## 4、後援（予定）

文部科学省 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全日本書写書道教育研究会

## 5、大会役員（敬称略）

大会会長 大平恵理（日本書字文化協会代表理事、会長）

大会副会長 肥田美代子（文字・活字文化推進機構理事長）

大会顧問 鈴木勲（公益社団法人日本弘道会会長、元文化庁長官）

野口芳宏（植草学園大学名誉教授）

大会運営委員長 渡邊啓子（日本書字文化協会副会長）

◇中央審査委員会

顧問 小森茂・蓮池守一

委員長 加藤東陽

副委員長 辻眞智子

委員 青山浩之・加藤泰弘・柴田五郎・長野竹軒・西村佐二・宮澤正明

## 6、応募・参加申し込み締め切り

学生展席書の部参加申し込み 平成29年7月7日（金）

学生展公募の部・硬筆コン出品 平成29年9月15日（金）必着

ひら・かきコンクール出品 平成28年7月28日（金）必着

## 7、課題

いずれも指定課題。3コンクールの指定課題一覧の別紙はホームページにあります。学生展公募の部は、用紙の大きさが違えば3点まで応募できます。

## 8、席書大会開催日程

平成29年7月22日（土）～9月3日（日）

## 9、席書ルールと地区大会開催費

席書は書文協席書ルールによって行う。

#### 席書ルール

＜学生展＞制限時間は25分。書文協の朱印が押された用紙2枚に、手本を見ずに書き、自分の判断で良い方を提出します。

#### 審査

席書は全国各地で決勝分散地区大会を開催、全作品を書文協本部に集めて、中央審査委員による中央審査会で審査されます。

地区大会運営責任者は中央審査会専門委員として任命されます。中央審査会については別途ご連絡します。地区大会会場は、書文協に開催申請を出していただき、書文協が承認した場合に席書決勝地区大会として開催できます。

#### 地区大会開催費補助

席書用紙が配布され、全国共通の参加賞が書文協本部から送られます。席書大会のタイトルバックは回数部分を張り替えてお使いください。新規開催地区には書文協本部から送ります。地区大会開催のため有償で会場を借りた場合には参加費の20%が補助されます。

### 10、顕彰

#### ◆審査結果通知

ひら・かきコンクール 9月中旬発送開始

学生展・硬筆コンクール 11月上旬発送開始

作品のアルバム、表装、アルバム立の申し込みについても審査結果と同時に送ります。

#### ◆特別賞・優秀特選ベスト10受賞者一覧冊子発行 11月中旬関係団体・個人へ発送 11月末ホームページ掲載

◆学校伝達 特別賞受賞者の在籍校に顕彰依頼文書連絡 11月中旬発送開始

◆優秀作品展示・交流会 11月5日 東京都内（予定）

### 11、諸スケジュール

#### ◆指定課題発表

5月1日頃 ホームページにて発表

” 希望団体に送付開始

#### ◆参考手本・評価の観点公表

6月上旬に ホームページ掲載 ※詳しくはお問い合わせください。

6月上旬から 印刷手本（毛筆は縮小）販売開始

### 12、出品に当たり

書文協では全国書字検定試験、ライセンス試験、全国書写書道大会、講習会等における**事前参加登録制**を完全実施します。別紙参照。

出品券は、毛筆作品は出品票（作品の右下に貼ります）の所定の欄に、硬筆作品の場合は**硬筆共通清書用紙**（検定、大会共通）の所定欄に貼って応募して下さい。出品目録は不要。

応募の際は、**応募総括用紙**、**応募明細用紙**に必要事項を記入して作品に添えて本部宛お送りください。参考手本、硬筆共通清書用紙、応募総括用紙、応募明細用紙、個人別事前参加登録用紙等が必要な場合は、**参加予定等申込書**にて学年別人数などを明記の上、本部まで郵送あるいはFAXでお求めください。

参加予定等申込書が必要な方は、電話あるいはEメールなどで書文協本部大会事務局までご連絡ください。

手本は書文協ホームページにも6月中旬にアップされます。

### 13、作品規定、参加費・出品料（1点当たり、消費税8%込み。料金は据え置きです）

個別コンクール名称	参加資格	部門	点数	席書参加費、及び公募出品料			用紙 (縦長使用)	署名
				団体	個人			
ひらがな・かきかたコンクール	年少～小3	公募	1点	年少～小3	540円	1,296円	硬筆共通清書用紙	【幼児】氏名。名前だけでもよい。  【小学生～中学生】学年・氏名。学年は(例)小四、中二としてください。
全国硬筆コンクール	年齢不問	公募	書体が違えば中学生は2点まで。高校生以上は3点まで。小学生以下は1点	中学生以下	540円	1,296円		
				高校生以上	839円			
全国学生書写書道展	幼年～大学	席書	1点	中学生以下	1,296円	1,944円	八ツ切	【高校・大学・一般(硬筆コンのみ)】作品に応じて署名。落款印のみは不可。
				高校生 大学生	1,555円		半切	
		公募	用紙が違えば3点まで	中学生以下	648円	1,296円	① 半紙 ② 八ツ切 ③ 半切 ④ 地域指定用紙	
				高校生以上	907円			

※席書の部同様に公募の部も課題は指定課題のみです。自由課題はありません。

※団体応募は、総括する指導者がいる場合を言います。結果連絡、賞状・賞品伝達等は指導者を通じて行います。出品・人数は、総合大会全体の合計数です。

### 14、賞（申請予定含みます）

**総合賞**（ひらがな・かきかたコンクールを除く）

書字文化大賞（グランプリは文部科学大臣賞）

**個別コンクール賞**

特別賞＝文部科学大臣賞、名誉大賞（前回、大臣賞で今回大賞授与者）、大賞（大臣賞に匹敵する作品）、審査委員会賞、書文協会賞、推進機構理事長賞、小中高校長会賞、全書研会長賞、各主催・後援団体の賞、教育特別奨励賞

本賞＝優秀特選、特選、金賞、銀賞、銅賞 \*優秀特選ベスト10を発表します

## 15、審査

書文協本部審査会が参加点数の約1%を最終審査候補に選び、中央審査委員会が厳正に審査します。第1審に当たる応募時の団体審査結果は基本的に尊重されますが、本部審査会の判定とかけ離れる場合は、本部が当該教室指導者と協議の上、決定します。

審査は文部科学省の学習指導要領に準拠して行われます。教育漢字について総合大会の指定課題では前学年配当の漢字までを使用します。仮名遣い、句読点など原文と異なる場合があります。

各部門の文部科学大臣賞はグランプリとして最優秀作品に授与します。総合賞（書字文化大賞）は、学生展・全国硬筆コンクール双方に応募した人の作品を対象に、毛筆、硬筆ともに優秀な作品の提出者若干名に贈り、そのグランプリは文部科学大臣賞です。各部門の文部科学大臣賞は重複しないこととします。

学生展・硬筆コンクールの中央審査会は9月23日（土）に開催予定。審査の透明性及び団体指導者の審査力の向上のため、書文協会員について中央審査委員会の承認を得た上で中央審査会の傍聴を許可します。

## 16、割引・・・団体審査割引、会員割引

出品・参加は誰でもできますが、書文協会員の場合は会員割引があります。これは、出品における事務作業等の費用として行われるものです。書文協会員規則により、個人会員、団体会員Aは5%、団体会員Bは10%、団体会員Cは15%が割り引かれます。会員制度の詳細はお問い合わせください。団体審査（一審）を行った場合は出品料から5%引かれます。団体審査については、（15、審査）をご覧ください。

## 17、園・学校特典

幼稚園・保育園、学校については出品・参加によって学校会員と認定され10%割り引かれます。また、参加児童生徒1人につき手本と硬筆共通清書用紙2枚は無料です。

## 18、印字

大会は全ての出品者に賞状が授与されますが、賞状の受賞者氏名を印字できます。1人に付き30円。応募用紙の印字希望欄に有り、無しを明記してください。

### 書文協本部 大会事務局

〒 164-0001

東京都中野区中野2-13-26 第1岡ビル3階

電話03-6304-8212 FAX03-6304-8213

Eメール info@syobunkyo.org

ホームページ http://www.syobunkyo.org